

# 優 あっぱれ 拍手!

頑張った人達を紹介し、応援するコーナーです。

## 小学校

■K・S フレンドリーカップ冬季大会(サッカー)  
2位 多古FC

## 中学校

■多古町バスケットボールクラブ杯中学生大会  
2位 男子の部 男子バスケットボール部  
3位 女子の部 女子バスケットボール部  
■読書感想画千葉県コンクール  
優良賞 野平有希  
■青少年読書感想文千葉県コンクール  
最優秀賞 鈴木綾乃 **全国コンクールへ**  
優良賞 鈴木佑菜  
■明るい選挙啓発ポスター  
千葉県教育奨励賞 鎌形佳世

## 高校

■関東高等学校ゴルフ選手権冬季大会  
41位 男子個人の部 伊藤翼(多古高) **全国大会へ**

## 一般

■千葉日報書道展  
千葉日報社賞 佐藤菜扇(寿子) [次浦]

## 今年も大盛況！妙光寺の節分

節分の2月3日、多古の妙光寺で恒例の『節分会豆まき』が行われました。

当日は天候にも恵まれ、今年の“福”を願い集まった大勢の皆さんが広い境内を埋め尽くしました。

「福は～内!!」の掛け声に合わせて、舞台から豆やお菓子などが勢いよくまかれると、われ先にと手を伸ばす皆さんから大きな歓声がわき起こりました。



## 農業のスペシャリストが講演



2月13日、コミュニティプラザを会場に『生涯学習文化講演会』が開催され、約150人が参加しました。

講師は香取市の農事組合法人「和郷園」代表理事の木内博一さんと、同理事で東松崎(埜)在住の佐藤正史さん。まずは地元の佐藤さんが、木内さんとの出会いや農業の現状などについて講演。その後演壇に立った木内さん(写真)は、農業経営や後継者問題など農業に対する自らの思いを参加者たちに語りました。

## 多古中チームが2年連続で準優勝!! ～近隣中学校駅伝大会～

1月31日、今年で50回目を迎える伝統の『近隣中学校駅伝大会』が行われ、香取・海匠・印旛地域などから参加した22校が熱いレースを繰り広げました。

コースは多古と香取市栗源区事務所を往復する7区間・22.2km。沿道から大きな声援が送られる中、序盤から好位置をキープした地元多古中チームは、女子1人を含む7人のランナー全員が最後まで必死にたすきをつなぎ、見事2年連続となる準優勝を果たしました。

■上位成績 【優勝】銚子四中(1時間14分32秒)  
【準優勝】多古中(1時間15分26秒)  
【第3位】大栄中(1時間17分18秒)



## 長年の活動に千葉県知事から感謝状

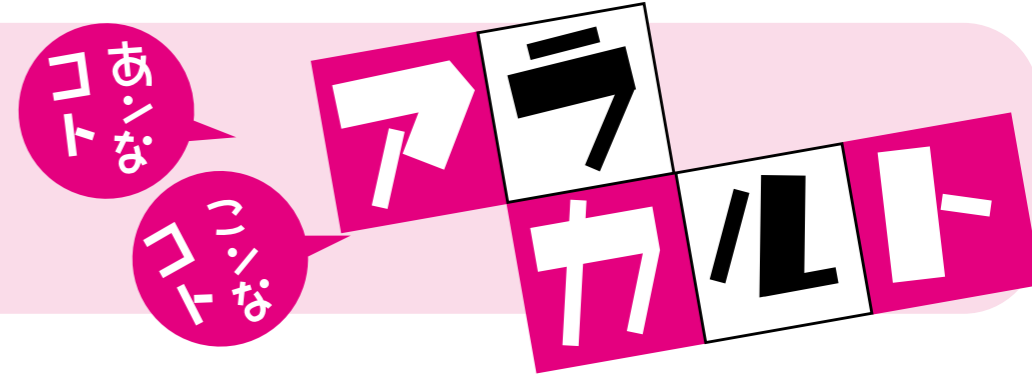
長年にわたりアルミ缶を回収し、その資金をもとに町内の病院や福祉施設などに車椅子を寄贈しているボランティアグループ『アルミ缶を回収して車椅子を贈ろう会』の皆さん。今年5月には創立15周年を迎え、これまで寄贈した車椅子は225台に上ります。

このほど、ごみのリサイクル推進活動への功績が認められ、「循環型社会形成推進功労者」として千葉県知事から感謝状が贈呈されました。

会の代表を務める平山弘さん(高根)は「今回の栄誉は、会員をはじめ県内外から活動に協力してくれている皆さんのおかげ。今後も若い方が気軽に参加してもらえるような会を目指し努力していきたい」と、その喜びを笑顔で語ってくれました。



町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。  
このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。  
〒289-2292  
多古町役場総務課広報係 ☎76-2611



## 『多古町赤十字奉仕団』が 研修会を開催!

日本赤十字社が行う各種の社会奉仕活動を地域で実践する組織『多古町赤十字奉仕団』が2月24日、保健福祉センターで研修会を開催しました。

現在、町在住の男女21人が所属する『多古町赤十字奉仕団』では、災害時の炊き出しや救護の訓練をはじめ、ひかり学園や多古特別養護老人ホームでの奉仕作業、夏休み中の学童保育所の訪問など、さまざまな活動に取り組んでいます。

今回の研修会では15人のメンバーが、非常食の炊き出しや三角巾を使った包帯の方法などについて、2人の講師から直接指導を受けました。

東松崎(埜)在住で奉仕団の委員長を務める林秀子さんは「とても和やかな雰囲気の中、充実した時間を過ごすことができました。この経験を今後の活動につなげたい」と、研修の感想を笑顔で語ってくれました。



■「ハイゼックス」と呼ばれる小袋を利用して、非常食の炊き出しに挑戦  
■三角巾を使った包帯の実技訓練



## コマ図を頼りに目指せゴール!!

2月6日、今年で18回目を迎える『多古町ウォークラリー大会』が開催され、子どもの部23チーム、ファミリーの部26チームの総勢251人が参加しました。

この大会は、交差点や目印などが書かれた「コマ図」を頼りにチーム全員でコースを推理し、途中のチェックポイントなどで出題されるクイズを解きながら、ゴールを目指すというものです。

今年の舞台は久賀小学校を発着点とする久賀地区。冒険気分を満喫しながら惣社神社(次浦)や稲荷山成就院(大門)などを巡った各チームの皆さん。コースの途中では熱々の豚汁、ゴール後には甘～い大福が振る舞われるなど、楽しい一日を過ごしました。



■子どもの部で優勝した「新星ロッテーズ」



■ファミリーの部で見事2連覇! 「リュックザック」